

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 スポーツ部 スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	新門司球技場等3スポーツ施設	施設類型	目的・機能
			I	— ②
	所在地	門司区新門司北二丁目6番2号等		
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。		
利用料金制		<input checked="" type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制 <input type="checkbox"/> インセンティブ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ペナルティ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人 北九州フットボールクラブ		
	所在地	門司区新門司北二丁目6番2号		
指定管理業務の内容		1 管理運営に関する業務 ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運營業務 ・事業及び収支計画書、各種報告書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など		
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント		配点	評価 レベル	得点																												
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み		50		30																												
(1) 施設の設置目的の達成		35	3	21																												
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。																																
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。																																
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。																																
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。																																
[評価の理由、要因・原因分析]																																
【利用人員】																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>【参考】H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>前年度比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新門司庭球場</td> <td>12,675人</td> <td>12,224人</td> <td>▲451人</td> </tr> <tr> <td>新門司運動場</td> <td>13,601人</td> <td>10,250人</td> <td>▲3,351人</td> </tr> <tr> <td>新門司球技場</td> <td>61,475人</td> <td>54,366人</td> <td>▲7,109人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>87,751人</td> <td>76,840人</td> <td>▲10,911人</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>50,500人</td> <td>91,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要求水準</td> <td>48,500人</td> <td>79,400人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	【参考】H30年度	R1年度	前年度比較	新門司庭球場	12,675人	12,224人	▲451人	新門司運動場	13,601人	10,250人	▲3,351人	新門司球技場	61,475人	54,366人	▲7,109人	計	87,751人	76,840人	▲10,911人	目標	50,500人	91,000人		要求水準	48,500人	79,400人	
区分	【参考】H30年度	R1年度	前年度比較																													
新門司庭球場	12,675人	12,224人	▲451人																													
新門司運動場	13,601人	10,250人	▲3,351人																													
新門司球技場	61,475人	54,366人	▲7,109人																													
計	87,751人	76,840人	▲10,911人																													
目標	50,500人	91,000人																														
要求水準	48,500人	79,400人																														
※ <input type="text"/> ・・・評価対象年度																																
<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数は目標、要求水準には達しなかった。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2月下旬から3月末まで利用自粛を市から指定管理者を通じて利用者に要請したことが影響したと考えられる。 ・平成27年度に、新門司球技場に新たに人工芝球技場が整備されて以来、運動場の利用率が伸びていないため、球技場、庭球場の大会利用時に、運動場を試合前の練習や選手の待機場所として最大限の活用を行っている。 ・庭球場や球技場で開催する、テニス大会、グラウンド・ゴルフ大会、レディースサッカー大会等の結果やスナップ写真を管理棟ロビーに掲示し、また、ホームページ掲載やマスコミを利用して紹介することで当施設の認知度を高めることができた。 																																
(2) 利用者の満足度		15	3	9																												
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。																																

② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。			

[評価の理由、要因・原因分析]

(回答数 487 人)

【施設利用について】

満足度	【参考】 H30 年度	R1 年度
目標値	98.0%以上	98.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	92.0% (51.2%・40.8%)	88.9% (49.5%・39.4%)

【職員対応について】

満足度	【参考】 H30 年度	R1 年度
目標値	98.0%以上	98.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	92.2% (63.7%・28.5%)	95.3% (57.3%・38.0%)

※ ・・・評価対象年度

- ・施設利用、職員対応の満足度について、いずれも目標数値を下回った。
- ・職員対応については、目標値を下回ったものの、昨年度に比べ改善の結果がみられ、職員の努力の結果が伺える。
- ・今後は、外部の講師を招いた研修や他の施設の視察などで知識や見分を蓄積し、利用者へのサービス向上を図るようなことも検討していただきたい。

2 効率性の向上等に関する取組み 30 18

(1) 経費の低減等

① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	3	12
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。			

【維持管理経費】

(単位:円)

区分	【参考】H30年度	R1年度	前年度比較
委託料	15,097,320	15,375,740	278,420
修繕費	2,708,720	3,349,946	641,226

光熱水費	3,719,632	3,844,223	124,591
人件費	9,917,869	8,768,671	▲1,149,198
その他経費	2,432,245	2,528,778	96,533
合計	33,875,786	33,867,358	▲8,428
予算	34,850,000	34,935,005	

※ ・・・評価対象年度

- ・限られた予算の中で、職員が館内清掃や草刈り、簡易な修理等可能な限り自前で保守管理に取り組むことで経費の低減化に務めた。
- ・清掃、警備等の再委託については、これまでどおり職員ができることは自らの手で行ない、委託せざるを得ない件については、年度当初の見積もりにより、業務内容を検討し信頼できる業者に委託した。

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

1 0

3

6

[評価の理由、要因・原因分析]

【施設使用料収入】

(単位：円)

区分	【参考】H30年度	R1年度	前年度比較
新門司庭球場	2,302,140	2,356,230	54,090
新門司運動場	362,370	294,620	▲67,750
新門司球技場	2,181,660	2,520,140	338,480
①実収入計	4,846,170	5,170,990	324,820
②減免額	1,371,080	1,508,720	137,640
③合計(①+②)	6,217,250	6,679,710	462,460

※ ・・・評価対象年度

- ・平成30年度と比較すると、実収入では約32万円の増額となった。これは、平成31年4月1日に使用料が改定され、利用者の負担額が大きくなったことによるもの。
- ・今後は収入の増加に向けて積極的な取り組みを実施していただきたい。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み

2 0

1 2

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。

1 0

3

6

② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。

③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「指定管理者研修会」や「日常点検等研修会」などの施設運営に関わる研修会に参加、また伝達により職員の資質の向上、能力の開発に務めた。 ・ソフトテニス連盟やグラウンド・ゴルフ協会などの地域のスポーツ関係団体、地元の松ヶ江中学校や九州国際大学との連携を図り、各種スポーツ大会や教室を開催し、地域スポーツ推進の役割を大いに果たしているといえる。 			
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p>			
① 施設の利用者の個人情報保護するための対策が適切に実施されているか。	10	3	6
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計報告、モニタリングにおいて不適切な点は見受けられなかった。 ・今年度の防犯、防災対策の主な事象として、夏に発生した台風による臨時休館、新型コロナウイルス感染拡大による利用の自粛があげられ、その際にホームページへの掲載、利用申請団体への連絡を行い対応した。 			

【総合評価】

合計得点	60	評価ランク	C
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技場、庭球場の大会利用時に、運動場を試合前の練習や選手の待機場所として活用したり、庭球場や球技場での大会等の結果を管理棟ロビーに掲示し、また、ホームページ掲載やマスコミを利用して紹介したり当施設の認知度を高める努力を行っている。 ・迅速なホームページでの情報発信、親切丁寧な職員の対応により利用者の満足度向上に務めたが、満足度は施設利用（88.9%）、職員対応（95.3%）共に目標が達成できなかった。 ・地域のスポーツ関係団体、中学校や大学との連携を図り、各種スポーツ大会や教室を開催し、地域スポーツ推進の役割を大いに果たしている。 <p>【今後の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度については目標を達成できていないことから、施設の老朽化も原因の一つであるが、今後は更に利用者や各団体等とコミュニケーションを密にし、より良い施設 			

作りに取り組んでいただきたい。

- ・地域との連携事業に積極的に取り組んでいることは、評価できるため、今後も、様々な地域との連携事業を実施し、地域から愛されるような管理者・施設を目指していただきたい。

[北九州市指定管理者の評価に関する検討会議における意見]

適正に評価されている。

今後も、市と指定管理者と協同で、市民サービスのより良い向上に向けて連携していただきたい。